



発行所 長野市大字栗田2142番地 長野県農業卸商業協同組合 TEL. (026) 228-5730 FAX. (026) 228-5818 定価 1部50円(税込)

新春を迎えて

長野県知事 阿部 守一



明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、県民の皆様をはじめ多くの関係者の皆様のご理解とご支援を賜り、県政を着実に前進させることができてきました。深く感謝申し上げます。

来を創る姿勢が何より重要で、引き続き「対話と共創」を重視して県政運営を行ってまいります。

本年も様々な課題に正面から向き合い、全国知事会会長としての立場も活かしながら、次のような視点を携って、長野県の発展と県民の皆様へのあわせ実現のため全力を尽くす決意です。

我が国は今、人口構造の急激な変化、深刻さを増す気候危機、AI・デジタル技術の飛躍的進展など、かつてない大変革のただ中にあります。こうした時代において、長野県の未来を切り拓き、将来世代への責任を果たすため、子ども・子育て政策を含む人口減少対策、ジェンダー平等の推進、脱炭素社会への移行、財政の持続可能性の確保など、中長期的課題に正面から向き合っています。

第一弾として、生活に困難を抱える方々や、厳しい経営環境にある事業者を支援するため、先月成立した補正予算の早期執行に努めます。

今後、防災・減災対策や成長投資等についても早急に具現化して「長野県総合経済対策」を取りまとめ、第二弾となる補正予算案を今月中には県議会に提出できるよう取り組みます。

今年はさらに、生産性向上や人材確保による産業競争力の強化、賃上げ促進や福祉

的支援による家計可処分所得の向上、総合的な改革による持続可能な農業の実現、宿泊税を活用した観光立県の実現に、果敢に挑戦してまいります。

新年のごあいさつ

長野県農薬卸商業協同組合 理事長 長野県農薬販売業者協会 会長 桜井 孝



新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のご慶びを申し上げます。

組 昨年11月に策定された国の総合経済対策を踏まえ、本県としても、暮らしと産業を守る物価高騰対策、成長投資等による経済構造の転換、県民生活の安全・安心の確保の三つを大きな柱とする独自の経済対策を進めています。その

御礼申し上げます。昨年を振り返って見ますと、7月に行われた参議院選挙において自民公明の与党が非改選を含めて参議院全体で過半数を割りました。一昨年の衆議院選挙においても与党

の支援による家計可処分所得の向上、総合的な改革による持続可能な農業の実現、宿泊税を活用した観光立県の実現に、果敢に挑戦してまいります。

三 学びの県づくりと安心・安全の確保 学びの県づくりを一層推進するため、教育長と表明した「学び・教育改革に臨む私たちの決意」のもと、「ウェルビーイング実践校TOCORTON(トコトン)」の拡充や、時代に即した特色ある県立高校づくりなどにより、子どもたち一人ひとりにあった学びの場づくりを進めてまいります。

持続可能で安心できる医療提供体制を構築するため、「新たな地域医療構想」等の策定に力を入れてまいります。また、「子育て」支援の観点からも、小児・周産期医療のあり方を

検討し、妊産婦の皆様が安心して出産できる体制を整えたいです。

地域交通については、行政の主体的関与による公共交通ネットワークの維持・構築、運転手等の担い手確保、公共ライドシェアの活用などを通じて、移動の不安解消と利便性向上に取り組めます。

が過半数割れをしており、政権運営はこれまで以上に厳しい状況に置かれることになりました。法案の成立には野党との協力が不可欠となり、政策の調整や譲歩を迫られる場面が増えると思われま。国民の間ではこれまでの政治姿勢や経済に対する不満が背景にあるとされ政権の信頼回復が今後の大きな課題となります。又、長年続いた自民公明両党による連立政権が解消され新たに自民党と日本維新の会による新たな連立政権が発足させ政界に大きな転換期を迎えることとなりました。さらに今回の政権交代により、日本初の女性総理大臣が誕生し歴史的な瞬間を迎えました。与党は新たな体制のもとで対話と改革をどこまで進め

検討し、妊産婦の皆様が安心して出産できる体制を整えたいです。

四 長野県150周年記念の取組 今年、筑摩県と長野県が合併し現在の長野県が誕生してから150周年の節目を迎えます。「自らを知り互いを

結び、本年が皆様にとりまして、希望と安心に満ちた素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。新年の御挨拶といたします。

能性と効果のバランスを模索しています。これにより市場では緑の農業に特化した製品が注目されています。地球規模の環境問題に農業メーカーは対応を迫られています。

今後、農業や農産物を取り巻く環境は厳しさを増していくと思われま。長野県農作物の安全安心を最優先に考え、農薬の適正使用、技術指導を徹底し長野県農業の発展に貢献できるよう組合員一同邁進してまいりますと考えております。

られるかに注目が集まる事でしょう。昨年の夏は日本の観測史上最も暑い夏となりました。気象庁によると日本の平均気温は昨年より2.36℃高く、これまでの最高記録であった2024年の記録を大幅に上回りました。群馬県伊勢崎市で国内観測史上最高の41.8℃を記録するなど全国各地で危険な暑さが続きました。また猛暑は夏の間だけでなく9月から10月にかけても昨年よりも気温が高い日が続きました。これらの異常気象により病害虫の増加、水不足が全国の農地を襲い収穫量と品質の低下が深刻化しています。

知り高め合おう。私たちの長野県」をコンセプトに、県民参加型の取組を展開します。誕生記念日である8月21日には、「つながる長野県」をテーマに県内各地を中継で結ぶ記念式典を開催し、地域や世代を超えた県民の一体感を育んでまいります。

こうした取組に加え、全国知事会会長として、現場・地方の声を国政に的確に届け、分権型社会の実現と、ゆたかに持続可能な社会づくりに力を尽くしてまいります。また、令和10年開催の「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の成功に向け、着実に準備を進めます。

結び、本年が皆様にとりまして、希望と安心に満ちた素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。新年の御挨拶といたします。

能性と効果のバランスを模索しています。これにより市場では緑の農業に特化した製品が注目されています。地球規模の環境問題に農業メーカーは対応を迫られています。

今後、農業や農産物を取り巻く環境は厳しさを増していくと思われま。長野県農作物の安全安心を最優先に考え、農薬の適正使用、技術指導を徹底し長野県農業の発展に貢献できるよう組合員一同邁進してまいりますと考えております。

結び、今年一年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

トピックス

水稲(コメ)の収穫量

農林水産省の12月12日の発表によると、令和7年の水稲の全国予想収穫量(主食用)は、746万8千トで前年よりも67万6千トの増加の見込みです。(信州の農業事務局)

園芸ボルドー 濡れ性に優れ、殺虫剤、殺菌剤の効果を安定させるシリコン系展着剤

グレーシア 乳剤 速く効く 幅広い害虫に効く

MBCの機能性展着剤 ドライバー スカッシュ

# 令和七年の病害虫発生の特徴(果樹)

## 農業試験場病害虫防除部 主幹 内津政直

### ◎病害

#### 【りんご】

##### ●黒星病

子のう胞子の飛散は、果樹試験場(須坂市)で前年と比べ数日早かった。

巡回調査では、北信地域の一部ほ場で、果実に発病がみられた。発生量は昨年並りであった。

##### ●うどんこ病

巡回調査では、五月下旬に東信および北信地域の一部のほ場で果実の発病がみられた。発生量は昨年並りであった。

##### ●赤星病

巡回調査では発生がみられなかったが、調査地点の周囲では発生を確認しており、発生量は昨年並りであった。

##### ●腐らん病

近年県下全域で発生が多くなっており、令和七年も発生が継続していた。病患部の処理や重症樹の伐採、休眠期防除がされなかったり、処理が行われても効果的な時期ではないなどから、場所によっては被害の拡大が続いている。

##### ●褐斑病

巡回調査では、南信を除き県内各地で、七月下旬以降に発病が広く散見された。発生量は昨年並りであるが、一部には早期に落葉した樹もみられ、適期に防除できなかったほ場では発生が多くなった。



写真1 りんごに多感染した炭疽病

##### ●輪紋病・炭疽病

巡回調査では、輪紋病は八月下旬以降、収穫期まで発病を確認した。発生量は昨年並りであった。炭疽病は九月上旬から発病がみられた。発生量は昨年ほどではないが、昨年並りであった。

##### ●すす点病・すす斑病

十月下旬の巡回調査で、北信地域の一部のほ場で発病果がみられた。発生量は昨年並りであった。

##### 【なし】

##### ●黒星病

子のう胞子の飛散は、南信農業試験場(高森町)では、四月第三半旬からみられた。巡回調査では発生がみられなかったが、調査ほ場の周辺の発生量は昨年並りであった。

##### ●黒斑病

分生子の飛散は、南信農業試験場(高森町)では、昨年よりやや遅く、四月中旬からみられた。巡回調査では発生がみられなかった。調査ほ場の周辺の発生量は昨年並りであった。

##### ●せん孔細菌病

巡回調査では、春型枝病斑はみられなかったが、調査ほ場及びその周辺のほ場で葉に病斑がみられた。果実の発病はみられなかった。発生量は昨年並りであった。

##### ●灰星病

巡回調査では、花腐れはみられなかった。果実の発病は東信地域の一部のほ場でみられ、発生量は昨年並りであった。



写真2 粘着板に捕殺されたスモモヒメシンクイ

##### ●円星落葉病

巡回調査では、十月上旬に南信地域で発病がみられた。発生量は昨年並りであった。

##### ●つとんこ病

巡回調査では、十月上旬に南信地域で発生がみられた。発生量は昨年並りであった。

##### 【つとめ】

##### ●かいよう病

春先の越冬病斑調査では発生が見られなかった。生育期の巡回調査では、東信地域で枝の枯れこみが、南信地域で果実への発病がみられた。発生量は昨年並りであった。

##### ●黒星病

昨冬の発病枝調査では全域で発生がみられた。生育期の巡回調査では、果実への発生はみられなかった。発生量は昨年並りであった。

##### ◎害虫

##### 【シンクイムシ類】

六月中旬から七月中旬にかけて、東北信地域のりんごやもも類のほ場に設置していたフェロモントラップに、多数のシンクイムシ類(スモモヒメシンクイやモモシンクイ)等が誘殺された(写真2)。その後の発生状況によっては、果実への被害も憂慮されたことから、七月三十一日に東北信地域に地区報(地区注意報)を発出した。巡回調査では果実への被害はみられなかったが、北信地域を中心に果実被害も発生した。

##### 【ハマキムシ類】

りんご、なしにおける巡回調査では、新梢および果実への被害はごく一部を除きほとんどみられなかった。当該設置および予察は、決定のフェロモントラップへの誘殺もごくわずかで、近年は以前より少なくなっている。

##### 【キンモンホソガ】

巡回調査では、南の地域ほど早く被害葉がみられ、中信地域の一部の圃場ではやや発生量が多かった。発生量は昨年並りであったが、フェロモントラップへの誘殺頭数は設置したすべての場所の前年より少なかった。

##### 【モモハダゲリガ】

巡回調査では、葉の被害はみられなかった。発生量は昨年並りであった。

##### 【ハダニ類】

りんごにおける巡回調査では、リンゴハダニ成若幼虫の発生は、前年よりやや遅く、七月上旬からみられた。発生量は昨年並りであった。

##### 【カメムシ類】

令和六年に多発したため、越冬個体数が多くなり、令和七年の多発も危惧されたことから、令和七年の春先に落葉中の越冬個体数の調査を行った。その時は越冬個体は確認されなかったが、チャバネアオカメムシのフェロモントラップ調査(南信農業試験場・高森町)で、五月第四半旬時点の誘殺頭数が過去の多発年とほぼ同等であったことから、南信地域を対象に、地区報(地区注意報)を五月二十六日に発出した。各地の発生量は昨年並りであった。

##### 【チャノキイロアザミウマ】

巡回調査では、被害葉は確認されなかった。

##### 【クビアカスカシバ】

巡回調査では、被害はみられなかったが、小布施町に設置したフェロモントラップ調査では、年間誘殺頭数が前年の約二倍であった。

##### 【カイガラムシ類】

かきにおける巡回調査では、フジコナカイガラムシの着生はみられなかった。発生量は昨年並りであった。

りんごでは、六月上旬の巡回調査において各地で発生がみられた。発生量は昨年並りであったが、一部では新梢寄生率が九割を超え、葉の変色がみられた。主な種は「ユキヤナギアブラムシ」であった。



写真3 フェロモントラップに誘殺された果樹カメムシ類

兼商 **ヨーバル®ターボフロアブル**

ヨーバルとモメントの成分で、**チョウ目 アブラムシ類** **アザミウマ類** を同時に防除!

●はくさい ●レタス ●非結球レタス ●ブロッコリー ●キャベツ

登録詳細はこちら 250ml規格

アグロ カネシヨウ株式会社 関東支店 中部営業所 TEL. 026-224-1265

葉面散布用カルシウム肥料 **ストピットII**

STOP IT THE SECOND

果実のカルシウム欠乏症の予防、品質向上に

炭酸カルシウム水和剤 農薬登録No.9385

**クレフノン** CLEF-NON

リンゴ、かき、なしの果面保護に

資料請求先 **白石カルシウム株式会社**

食品アグリ資材G/〒104-0031 東京都中央区京橋1-11-1 TEL. 03-3538-2354

**ムッシュポルード DF**

銅水和剤

手軽に運べて らくらく防除!

●ぶどう ●もも ●ネクタリン ●おうとう ●小粒核果類 (あんず、つとめ、ずもも)

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。

日本曹達株式会社 信越営業所 新潟県上越市中郷区藤沢950 TEL. 0255-81-2323 http://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/

# 話題の巻

## 北アルプス地域の果樹産地維持に向けた取り組み

1 地域の果樹紹介と取り組み経過  
北アルプス管内の中南部は果樹の産地で、りんごをメインにブルーベリー、もも、ぶどうの栽培がおこなわれています。現在、水稲栽培+αの取り組みでも、ぶどう栽培を初めて取り組む栽培者が増えています。

近年、後継者不足から園地を放棄することや廃業する事例が増えつつあり、産地を維持発展させる上で大きな課題となっています。

管内の果樹生産者は、約180名の年齢層は60歳代以上が中心で、後継者がいる果樹経営体でも園地維持は限界に近い状況となっています。今後、産地を維持していくためには、新たな担い手の確保・育成を行い、栽培面積の減少、遊休荒廃園地の増加に歯止めをかける必要があると考え、北アルプス農業農村支援センターでは令和7年度から3年間の重点活動として設定し取り組んでいます。

2 北アルプスりんごセミナーの開催  
活動のひとつに、JAA北北大北園芸振興協議会と連携し、新規就農者向け「北アルプスりんごセミナー」を企画し、現在まで受講者11名に対し、りんごの開園から年間の栽培管理・病害虫防除・土づくりの基礎などの講座を6回開催しました。

講座の特徴としては、開催園地を管内の先輩農業者のほ場とし、講座の前後で先輩農業者との交流や園地の視察を兼ねて行い(写真)、3名の先輩農業者から、定植方法、病害

虫防除、りんご高密植栽培などの詳細な説明もいただきました。受講生から「実際の先輩農業者からの体験談は今後の営農に役に立つ」などの感想があり、有意義な講座となりました。

3 今後の展開について  
引き続き、就農者の営農開始までのサポートを市町村やJAと連携しつつ、活動を進める予定です。園地継承以外にも経営を安定させるため、新植園を増やす計画があり、新植園の土づくりや排水対策、栽培について就農者とともに、専門技術員からの助言をいただきながら検討していきます。

今までは、就農面談時に管内の紹介パンフレットがなかったため、管内の農業紹介や今回の就農者から取材を行い、就農希望者へのアドバイスや苦労したことなどを掲載したパンフレットを作成中。関係機関との検討を踏まえ、令和9年度に発行する予定です。このパンフレットが新たな就農希望者の参考となり、営農するきっかけづくりになればと願っております。

(北アルプス農業農村支援センター 主任 伊藤瑛浩)



北アルプスりんごセミナー開催の様子(令和7年、大町市)

## 水田乗用除草機、自動抑草ロボットの実演会を開催しました

松本農業農村支援センターでは、令和6~8年度の普及計画重点活動課題として、持続可能な環境にやさしい農業の推進をテーマとして取り組んでいます。

水稲関係では、水稲除草剤の使用を減らし、環境負荷軽減の取り組みの一環として、田植え活着後から約1か月程度の雑草管理を目的とした乗用タイプの除草機と、同じく雑草繁茂を抑える自動航行タイプの抑草ロボットの実用性を、昨年引き続き、安曇野市の法人Aの協力をいただき、現地での効果試験を行っています。

本年は、6月18日(水)に実演会を開催し、約60名の方にご参加いただきました。参加者は、行政農協関係者のほか、環境にやさしい農業のために、引き続き、安曇野市の法人Aの協力をいただき、現地での効果試験を行っています。

## 新しく普及に移す農業技術

「ブロッコリー軟腐病防除にマイコシールドが有効である」  
【背景】  
ブロッコリー軟腐病は、本県の夏秋期を中心に発生し問題となっている。しかし、本病を防除するための登録薬剤は少なく、生産現場では防除に苦慮している。本病防除のため、2020~2022年にマイコシールドの防除効果が認められた。2022年は多発生条件下の試験となったが、対照のZボルドー散布区と比較してマイコシールド散布区はほぼ同等の防除効果が認められた。2021年は少発生条件下の試験となったが、対照のZボルドー散布区と比較してマイコシールド散布区はほぼ同等の防除効果が認められた。2022年は多発生条件下の試験となったが、対照のZボルドー散布区と比較してマイコシールド散布区はほぼ同等の防除効果が認められた。2021年は少発生条件下の試験となったが、対照のZボルドー散布区と比較してマイコシールド散布区はほぼ同等の防除効果が認められた。

【技術内容】  
ブロッコリー軟腐病防除にマイコシールドの2000倍液(使用時期は収穫14日前まで、本剤の使用回数は4回以内)を散布する。

【防除効果】  
2020~2022年に野菜花き試験場佐久支場内ほ場に

に新たに取り組みを考えている方、20年以上水稲で有機農業を実践されている方など多くの生産者に参加いただきました。実際に水田で農機の動く様子を見学して、取り組みの状況もお話しいただき、活発な意見交換が行われました。当日は、株式会社オーレック製水田乗用除草機「WEE DMAN(ウイードマン)」、株式会社NEWGREEN製の自動抑草ロボット「アイガモロボ」、株式会社ハタケホットケ製抑草ロボット「ミズニゴール」の3機種で実演を行いました。

## 植防短信

長野県農業管理指導士認定事業の実施について  
県では農業使用、農業販売等に携わる者(農業取扱者)に対して、農業に関する専門的な知識の習得により、農業取扱者の資質向上と農業の安全使用の推進を図ることを目的に、毎年、長野県農業管理指導士認定事業として養成研修(認定試験含む)及び更新研修を実施しています。

また、平成25年4月に改定された「住宅地等における農薬使用について」(通知)以下「住宅地通知」といって、地方公共団体が管理する公共施設における植栽の病害虫防除業務等を実施するにあたり、植栽管理業務委託時の仕様書への遵守事項の規定や、適正使用に関する資格の入手要件化、研修会への定期的な参加などの具体的な取組事例が示されています。

この通知を受け、県では、毎年6月に開催する農業適正使用研修会と今回実施する長野県農業管理指導士更新研修会を、住宅地通知に規定する定期的な参加を要する研修会と位置付けています。養成研修は50名、更新研修は200名以上の方から、毎年受講の申し込みをいただいています。令和7年度は以下のとおり研修会を開催します。

1 期日  
令和8年2月19日(木)  
20日(金)

2 開催方式等  
【19日(木)】(研修会)  
現地・オンライン併用  
【20日(金)】(認定試験)  
長野県総合教育センター(塩尻市大字片丘南唐沢 6342番地4)

3 対象者  
長野県内に住所又は勤務先を有する満20歳以上の農業取扱者等で、現に農業取扱業務に従事している者。

【成果の内容】  
「ぶどうのアザミウマ類防除にオリオン水和剤40が有効である」  
【普及の背景】  
チャノキイロアザミウマは、ぶどうの穂軸に褐変の被害等を引き起こす重要害虫である。近年、一部の殺虫剤で本種に対する効力低下が認められ、また、主要な防除薬剤である合成ピレスロイド系殺虫剤において登録失効または製造中止が公表されており、代替



かれました。実際に動く機械を見て、より多くの方に現実的なイメージを持つていただけた実演会となりました。

来年度以降も、環境にやさしい農業とスマート農業の両面から、有用な農機と現場がつながる支援をしていきます。(松本農業農村支援センター 主査 北澤 豊)

【利用上の留意点】  
①発病前の外葉形成期(生育初期)から予防的な散布を徹底する。  
②薬剤耐性菌の出現を防ぐため作用性(FRACコード)が同一の薬剤は連用せず、異なる系統の薬剤をローテーションで使用すること。  
③農薬の使用にあたっては、農薬ラベル等での登録の有無、使用時期等の最新情報を必ず確認し、使用者の責任において使用すること。(野菜花き試験場佐久支場 石山佳幸)

【成果の内容】  
「ぶどうのアザミウマ類防除にオリオン水和剤40が有効である」  
【普及の背景】  
チャノキイロアザミウマは、ぶどうの穂軸に褐変の被害等を引き起こす重要害虫である。近年、一部の殺虫剤で本種に対する効力低下が認められ、また、主要な防除薬剤である合成ピレスロイド系殺虫剤において登録失効または製造中止が公表されており、代替

用研修会と今回実施する長野県農業管理指導士更新研修会を、住宅地通知に規定する定期的な参加を要する研修会と位置付けています。養成研修は50名、更新研修は200名以上の方から、毎年受講の申し込みをいただいています。令和7年度は以下のとおり研修会を開催します。

1 期日  
令和8年2月13日(金)  
17日(火)

2 開催方式  
現地・オンライン併用。両日、同様の内容となりますので、どちらかの期日を選択ください。なお、回線の都合上、人数を制限(定員制)しております。

3 対象者  
(1)農業管理指導士認定期間満了者(更新者も含む)  
(2)農業管理指導士認定試験免除者  
(3)植栽等の防除業者等  
この研修会の概要及び関係書類の提出方法等の詳細は長野県公式HPに掲載しておりますのでご覧ください。  
(https://www.pref.nagano.lg.jp/nogisangyo/nogyo/shidoshi.html) (農政部 農業技術課)

【利用上の留意点】  
①本剤は、高い接触毒・食毒作用を有するカーバメート系殺虫剤である。  
②大豆大期以降の散布で果粒に汚れを生じやすいので散布を避ける。なお、袋掛け後に散布する場合は、使用時期(収穫45日前まで)に注意する。  
③本剤は、りんごにおいて開花後1か月間は生理落果を助長するため、飛散(ドリフト)に注意する。  
④蚕に対して長期毒性があるので、桑園付近では使用しない。  
⑤蜜蜂に対して影響があるので、直接虫体や巣箱にかからないように注意する。  
⑥魚類に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意し

※本原稿は令和7年11月21日現在(JPP-NET)の登録内容に基づいて記載している。農薬の使用にあたっては、農薬ラベル等での登録の有無、使用時期等の最新情報を必ず確認し、使用者の責任において使用すること。(果樹試験場 宮寄光)

自己紹介と弊社自慢の製品のご紹介

丸和バイオケミカル株式会社 鈴木駿太郎



平素より大変お世話になっております。丸和バイオケミカル株式会社アグロ事業部東京第2営業所の鈴木駿太郎と申します。

この度は、『信州の農業』への投稿機会を頂き誠にありがとうございます。

2025年10月より長野県を担当させていただきますので、まずは自己紹介をさせていただきます。

生まれは静岡県の西部にあり、静岡県で生活を送っております。静岡県の西部にはハンバーグで有名な「さわやか」つなぎパイファクトリー、はままつフルーツパークなどがございます。

西部地域にあるさわやかは比較的並ばずに入店できると思いますので、機会がありましたら是非ともお越しください。

高校は県内の農業高校に通い、3年間野菜、果樹の栽培と野球漬けの毎日を送っておりました。高校卒業後は上京して東京農業大学にて4年間、農業についてではなく、経済学を学びました。

丸和バイオケミカルに2021年に入社し、栃木県を1年間、群馬県を3年間担当してまいりました。これまでに果樹の生産者様に商品を紹介する機会がありませんでしたので、現在、果樹について勉強しております。

趣味はやはりスポーツ観戦で、野球、サッカー、バスケットボール、モータースポーツと、様々なスポーツを観るようになってまいりました。

朱印を集めており、長野県内には諏訪大社、戸隠神社、善光寺など有名な寺社仏閣がありますので、時間のある際に訪問してみたいと思います。

生産者の皆様に寄り添うことができる営業マンになりたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いたします。

さて、長々と私自身の紹介をしてしまいましたが弊社の商品につきましても紹介させていただきます。

弊社は数種類の機能性展着剤を取り扱っておりますのでご紹介させていただきます。

●アプローチビー 優れた「可溶性能」による浸透性

●スカッシュ 殺虫剤との相性が良い

●ドライバー 散布したときの安心感が違う

●カーメックスD 養分競合の高い雑草への対策

●サイトカニン 細胞伸長の促進、種子の発芽促進

●エチレン 老化抑制などに関与している

●ジベレリン 細胞伸長の促進、種子の発芽促進

●エチレン 老化抑制などに関与している

●エチレン 老化抑制などに関与している

・農薬の効果を高め安定させます。

・適用作物に優しい展着剤です。

・殺虫剤により汚れの軽減をさせます。

・殺虫剤との相性が良い

・散布したときの安心感が違う

・養分競合の高い雑草への対策

・細胞伸長の促進、種子の発芽促進

・老化抑制などに関与している

・細胞伸長の促進、種子の発芽促進

・老化抑制などに関与している

・老化抑制などに関与している

・乾きが早く汚れ軽減します。

・病原菌に入り込み殺菌剤の効果を安定させます。

・除草剤専用展着剤

・殺菌剤、殺虫剤、除草剤の効果を安定させるために機能性展着剤の使い分けをして頂けたらと思います。

・夏場の作業省力化

・1ヶ月以上の残効

・殺菌剤、殺虫剤、除草剤の効果を安定させるために機能性展着剤の使い分けをして頂けたらと思います。

・今後とも丸和バイオケミカル株式会社製品をご愛用いただきまますよう宜しくお願い申し上げます。

1999年 静岡県袋井市 育ち

2021年 入社

2021年 入社

2021年 入社

誘蛾灯

雑草って何でしょう？

この問いに対して明快に答えられる貴方は、雑草研究のオーストリテイ？難しい問いでして、よく例に挙げられるのは畦畔で生育するヨモギ。畦草刈りする農家からすれば、しぶとい雑草ですが、草餅を作る小母さんからは「わしのヨモギ」かもしれませぬ。

定義には様々なものがあり、「農耕地などで目的の栽培植物以外に生える草」(広辞苑)とされている「人類の活動と幸福・繁栄に対してこれに逆らったりこれを妨害したりするすべての植物」(アメリカ雑草学会)のように、西洋では人類に対する「敵」のニュアンスを感じます。しかし、日本では元有名野球選手が「雑草魂」で流行語大賞をとったり、戦国武将たちはオモダカやカタバミなどの繁殖力の強い雑草に憧れさえ持つて家紋にしたりと、どちらかという日本人には雑草を愛でる精神と文化があると思われま

す。

私達の立場で雑草を愛でていては怒られてしまうので少し軌道修正しますが、驚くことに、ごく最近まで雑草に関する根拠法令がなかったよう

で、ようやく令和4年に植物防疫法が改正され、その第二条に「この法律で「有害植物」とは、(中略)草(その部分、種子及び果実を含む)並びにウイルスであつて、直接又は有用な植物を害するものをいう。」と傍線部分がひっそりと追加されました。日陰暮らしのユキノシタのようですが、雑草研究者などにとっては、勝どきをあげるほどの悲願であり、よつやくの目を見た思いです。

ただ残念ながら、雑草研究の関心も予算も体制も貧弱で、大学にも公設試にも専門家が数えるほどという状況です。草餅を食べながら「このヨモギはなんでここに生えてきたのか？」と疑問を持つ若者が増えてほしいと思う今日この頃です。

(脇丸)

モンで、果実の成熟促進、器官離脱促進、落葉・落果促進などに関与している。「エスレール10」は、果樹の熟期促進などの目的で使われている。また、有効成分のエテホンは、本来、気体で存在するエチレンを液体にして安定させ、植物体内で分解を経てエチレンを発生させる仕組みである。

アブジシン酸

水ストレス応答、種子休眠の維持、気孔閉鎖、離層形成などに関与している。「アブサップ液剤」は、果皮中のアントシアニン合成を促進させる作用を利用して、ブドウ果皮の着色促進の目的で使われている。

植調剤は多くの品目で活用される一方、処理濃度、処理の

タイミング、処理量を誤ると過度の伸長や奇形果の発生など目的にそぐわない悪影響が出る可能性があるため、使い方には注意する。例えば、「トマトーン」などの着果剤は、花房への重複散布、所定濃度以上の散布は薬害を生じやすくなる。また、頂芽や幼葉にかかると、その部分が萎縮したようになる。そのため、噴霧液は噴霧したことがわかるように食用色素で色付けをして、1花房に3花以上開花した花房のみかかるようにすることで重複散布の防止や薬液の散布位置の確認ができる。

作物ごとに登録が異なるため、使用前に最新の登録内容を農薬ラベルで確認することが必須である。

(野菜花き試験場 矢澤美季)

タイミング、処理量を誤ると過度の伸長や奇形果の発生など目的にそぐわない悪影響が出る可能性があるため、使い方には注意する。例えば、「トマトーン」などの着果剤は、花房への重複散布、所定濃度以上の散布は薬害を生じやすくなる。また、頂芽や幼葉にかかると、その部分が萎縮したようになる。そのため、噴霧液は噴霧したことがわかるように食用色素で色付けをして、1花房に3花以上開花した花房のみかかるようにすることで重複散布の防止や薬液の散布位置の確認ができる。

作物ごとに登録が異なるため、使用前に最新の登録内容を農薬ラベルで確認することが必須である。

(野菜花き試験場 矢澤美季)

タイミング、処理量を誤ると過度の伸長や奇形果の発生など目的にそぐわない悪影響が出る可能性があるため、使い方には注意する。例えば、「トマトーン」などの着果剤は、花房への重複散布、所定濃度以上の散布は薬害を生じやすくなる。また、頂芽や幼葉にかかると、その部分が萎縮したようになる。そのため、噴霧液は噴霧したことがわかるように食用色素で色付けをして、1花房に3花以上開花した花房のみかかるようにすることで重複散布の防止や薬液の散布位置の確認ができる。

作物ごとに登録が異なるため、使用前に最新の登録内容を農薬ラベルで確認することが必須である。

(野菜花き試験場 矢澤美季)

タイミング、処理量を誤ると過度の伸長や奇形果の発生など目的にそぐわない悪影響が出る可能性があるため、使い方には注意する。例えば、「トマトーン」などの着果剤は、花房への重複散布、所定濃度以上の散布は薬害を生じやすくなる。また、頂芽や幼葉にかかると、その部分が萎縮したようになる。そのため、噴霧液は噴霧したことがわかるように食用色素で色付けをして、1花房に3花以上開花した花房のみかかるようにすることで重複散布の防止や薬液の散布位置の確認ができる。

作物ごとに登録が異なるため、使用前に最新の登録内容を農薬ラベルで確認することが必須である。

あけましておめでとうございます
長野県農薬卸商業協同組合
長野県農薬安全コンサルタント協会
長野県農薬販売業者協会
理事 桜井 孝 (株)信陽堂薬局
専務理事 丸田貴司 (有)丸田農薬
常務理事 林 浩久 (株)アグログリーン
監 事 廣田光彦 広田産業(株)
" 相馬栄治郎 相馬商事(株)
海野安彦 海野薬品(株)
海野晴彦 (株)アグロ信州
田中 篤 (有)田中薬局
池田秀彦 (株)岡澤薬局本店
鈴木宏和 鈴木商事(株)
山下大輔 丸西産業(株)
近藤弘利 事務局長
会長 廣田圭亮 広田産業(株)
県幹事 近藤雄一 海野薬品(株)
幹 事 赤石 仁 (株)信陽堂薬局
" 赤羽史也 (株)アグロ信州
" 宮澤雄一 (有)田中薬局
監 事 海野寛幸 (株)アグロ信州
" 折山克浩 丸西産業(株)
会長 桜井 孝 (株)信陽堂薬局
東信支部長 山崎隆明 三葉農研
飯伊支部長 近藤竜弥 近藤肥料店
中信諏訪支部長 草間達也 (株)ナカツタヤ
須高支部長 酒井宏幸 サカイ農薬店
犀南更埴支部長 宮崎 寛 (株)萬屋商店
北信支部長 米澤竹幸 米澤商店